

## 新規採用医薬品・削除医薬品等について

2020年6月18日

2020年6月17日（水）に開催された2020年度 第1回薬事委員会において、新たに採用が承認された医薬品4品目、採用削除が決定した医薬品4品目、院外採用医薬品として採用が決定した1品目、採用区分切り替えが決定した医薬品3品目、製造・販売中止に伴う削除医薬品1品目、後発医薬品への切り替え7品目は、以下のとおりです。

なお、新規採用医薬品の詳細については各自添付文書にてご確認ください。

### 1 新規採用医薬品について

以下4品目が新たに採用されました。

No.	申請科	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	特徴その他
1	薬剤部	レバミピド錠100mg 「オツカ」	胃炎・胃潰瘍治療剤 (レバミド)	10.1 円 / 錠	当院採用のテプレノンカプセル、細粒が製品回収になったため同効薬への切り替えを検討しました。カプセルの剤形では服用できない患者も多いので錠剤での同効薬として本剤を採用とする。
2	循環器小児科	アスパラカリウム錠 300mg	カリウム製剤	5.9 円 / 錠	スローケー錠が製造中止になってから、代替品の錠剤の製剤は採用としていなかったが、成人症例から錠剤希望の患者が多数になってきたため患者限定医薬品よりの切り替えとする。
3	神経小児科	メラトベル顆粒小児用 0.2%	メラトニン受容体作動性入眠改善剤 (メトニ)	207.8 円 / g	重症心身障害児や発達障害の患者を中心に、睡眠障害の患者が多い。ベンゾジアゼピン系では副作用も多く、耐性も問題となる。本剤は効果が高く、副作用の少ない薬剤であり、現在メラトニンの試薬を用いて院内製剤を調製し使用していることから本剤への切り替えとする。 なお、メラトニン散からの移行期間として3か月間設ける。

4	薬剤部	フィコンパ細粒1%	抗てんかん剤 (パラパ社)	1068.9 円 /g	現在、当院ではフィコンパ錠を粉砕して調剤しているが、この7月に細粒製剤が発売になる。使用頻度としては細粒が多いため剤形追加として採用したい。錠剤の服用可能な患者もいるので、錠剤はそのまま採用とする。
---	-----	-----------	------------------	----------------	---

## 2 削除医薬品について

以下4品目について採用削除が決定しました。

	医薬品名	薬効群(成分名)	薬価	参考事項	切り替え状況 (6/19 現在)
1	テプレノンカプセル 50mg 「日医工」	胃炎・胃潰瘍治療剤 (テプレノ)	6.3 円/Cap	メーカーより製品回収のため	在庫なし
2	テプレノン細粒 10% 「日医工」	胃炎・胃潰瘍治療剤 (テプレノ)	10.8 円/g	メーカーより製品回収のため	在庫なし
3	メラトニン散 0.5%	メラトニン製剤	院内製剤	メラトベル顆粒小児用の採用に伴い削除 (3か月間の移行期間を設ける)	
4	ゴナピュール注用 150	卵胞成熟ホルモン製剤	1574 円/筒	当院在庫期限切れのため (代替え薬あり)	在庫なし

### 3 院外専用医薬品について

以下1品目について院外採用医薬品として採用されました。

No.	診療科	医薬品名	薬効群 (成分名)	申請理由	薬価	削除 医薬品
1	循環器小児科	リクシアナOD錠60mg	経口FXa剤 (リクシアナ)	15歳以上のフォンタン術後患者の抗凝固療法として従来のワーファリンに替えてQOLをよくするため。	416.8円/錠	

### 4 採用区分変更医薬品について

以下3品目が採用区分変更医薬品として採用されました。

No.	診療科	医薬品名	薬効群 (成分名)	申請理由	変更後	変更前区分
1	薬剤部	レバミピド顆粒20%「日医工」	胃炎・胃潰瘍治療剤 (レバミピド)	現在患者限定医薬品であるが、同効薬のテブレノンカプセル、細粒が回収になったため採用区分の切り替えとし、錠剤が服用できない患者については本剤とする。	正式採用医薬品	患者限定医薬品
2	薬剤部	モルペス細粒2%	モルヒネ製剤	正式採用医薬品での採用であったが、薬剤部の在庫が期限切れとなり使用患者もかなり限られるため在庫を置かないこととする。	事前連絡医薬品	正式採用医薬品
3	循環器小児科	アスパラカリウム錠300mg	カリウム製剤	スローケー錠が製造中止になってから、代替品の錠剤の製剤は採用としていなかったが、成人症例から錠剤希望の患者が多数になってきたため患者限定医薬品よりの切り替えとする。	正式採用医薬品	患者限定医薬品

## 5 製造・販売中止の医薬品について

既採用医薬品の製造・販売中止に伴い以下6品目は順次削除となります。

No.	販売中止医薬品名	薬効群	製造・販売中止理由	備考
1	フレックステープ70mg	NSAIDS	諸般の事情により製造・販売中止。	2020年9月経過措置 名称変更となる フェルピナクテープ70mg「久光」

## 6 後発医薬品への切り替え品目について

以下7品目（内服薬2品目、注射薬5品目）について、後発医薬品へ変更されることとなりました。なお、切り替え時期につきましては、先発医薬品の在庫状況等勘案しながら品目毎に検討し、順次切り替えていく予定です。具体的な切り替え時期につきましては、品目毎に別途お知らせします。

No.	先発医薬品名		後発医薬品名
1	イメンドカプセル80mg、125mg	⇔	アプレピタントカプセル80mg、125mg
2	アンカロン注 150mg	⇔	アミオダロン塩酸塩静注150mg「TE」
3	ラジカット注30mg 20ml	⇔	エダラボン点滴注射液30mg「ケミファ」20ml
4	ペルジピン注射液2mg、25mg	⇔	ニカルジピン塩酸塩注射液2mg、25mg「サワイ」
5	マイスリー錠5mg	⇔	ゾルピデム酒石酸塩 OD錠5mg「日医工」
6	ゾシン静注用2.25g	⇔	タゾピペ配合静注用2.25g「明治」
7	ユナシン-S静注用0.75g、1.5g	⇔	スルバシリン静注用0.75g、1.5g

ユナシンS静注用の後発品については供給困難状況が継続しているため、切り替え可能になりましたらお知らせいたします。